dr.

つ成理修てつよに手の軍が我

マッシントン十六日愛國連 日由に米國産海軍當局は從來比較的 自由に米國軍備の內容を發表 で、就中各國がその軍備に 個に關しても秘密主義を採つて るる事情に鑑み今後米國の軍 で、就中各國がその軍備に の供給も最少に、即ち海軍省 を、就中各國がその軍備に は建造中の艦船の能力、复數 名稱などに関する當局の報告 要表述に刊行物に對する資料 の供給も最少限に止めるはず

米國無軍の新補充計畫は億よ 一兩日中にル大統領の特別数 を通じル大統領の新建艦計畫 を通じル大統領の新建艦計畫

・ れに度し共和黨上院議員ジュラード・ナイ氏は建盤計畫に 反對を表明左の如く述べた 新艦建造に使ふ会があるな ち寧ろ失業教済事業に使用 すべきではないか、現在海 との職争に對する危險極ま

る冒険だ、それは外國政府 に過ぎないのだ。 一般場に引出してこれを虐いるため米國人自身を外國 の職場に引出してこれを虐いるかり、 ののスローガンの偽設

大きながられた。 一度によって外のでは、 一度において外務によって今日までの外務に説明と各議員の診解に資 を、おいて外務に対しを議員の診解に資 において外務に対しを、 等かの形式をもつて今日まで の態度ならびに今後の方針等 につき可及的評細に登表した。

閣また崩る

ム氏組閣を辭退

近衛、廣田兩相

○部隊の一部は十六日夜來の 部間、銀世界の汶上城頭高 ・ 銀世界の汶上城頭高 ・ の本院の一部は十六日夜來の ・ の本院の一部は十六日夜來の ・ の本院の一部は十六日夜來の ・ の本院の一部は十六日夜來の ・ の本院の一部は十六日で ・ の文上城頭高

ものがある。さらにまた治安をの傷心惨目は言語に細ずるのなく破壊され多年によつて放なく破壊され多年

の動情に任じ来つたが幸に日 は暴戻なる軍警撤退の後歐米 は暴戻なる軍警撤退の後歐米 は暴戻なる軍警撤退の後歐米 に登留民と聯合して臨時的に防 に関盟民と聯合して臨時的に防

本は本市市民の苦境を繰み急機が、悪なによった。日本軍隊は軍規設備を表の者に呼呼する民衆を教権が、国本軍隊は軍規設備を表示に日本軍隊は軍規設備を表示に日本軍場が、悪なに日本軍の地方警備に、乗りの地方政治は中國民衆に責め、

在を負はしめたり、 を確立せんとするもの安 を確立せんとするもの安 を確立せんとするもの安 を確立せんとするもの安 を確立せんとするもの安 を確立せんとするもの安 をできる。

`をに會維各わ

不軍備

密主義

口發表中止

選進されたき冒を要望したが 近衛首相より別項の如き挨拶 近衛首相より別項の如き挨拶

せる青島市復興委員會の委員 「青島十七日發國通」治安維

(杭州十七円登園通) 張發奎 期海國の機を狙つてあるが、 開農および上流に集結依然杭 開農および上流に集結依然杭 明本祖のであるが、 明本國の機を狙つてあるが、

たが、岩水 たが、岩水 たが、岩水

岩本部隊に撃退され一 七日朝杭州より討伐職を急派一院度を示し十六日夜は が三浦部隊は留下鍵において一般度を示し十六日夜は が三浦部隊は留下鍵において が豊富 が 一端が 高陽間の山岳地帯よ

市復興委員會

支那軍

等回を 企圖

上刀鎧に東、を襲の中、方このお北、 り倉東高方十遺、前の十にれるい方名林 急鹿のへに四葉わ面地四損をとで軽十部 接來指あお日しかに貼日害潰潰・一 接來事事い午潰方。

入江元拓務次官八江 海平氏は十七日午後膣血腺で 海平氏は十七日午後膣血腺で

人事往來

委員決定

南島全町に、1-1日後國通) 青島 一角宮電子の如し

(--)

1、5 十七日歿國通」フラン 「ボリ十七日歿國通」フラン

管島十七日發展通」 育島治安維持會は十七日成立した、この日朝來國民黨惡政の跡を拂ひ清める如く降る雲の中、管島十七日發展通」 育島治安維持會は一日成立した、この日朝來國民黨惡政の跡を拂ひ清める如く降る雲の中華民國の萬歲、趙會長の疑惑で大日本帝國萬歲、白石海軍特務部長の發記で青島治安維持會萬歲をそれた ――三明成に向つて三輪の禮を行ひ趙會長より青島の地理的歷史的特殊性を述べ治安維持會及維持會長に就任、○○全なる遂行を希望する旨の視辭あり、續いて陸海軍大臣、寺内、松井雨最高指揮官並に長谷川司令長官等よりの祝電全なる遂行を希望する旨の視辭あり、續いて陸海軍大臣、寺内、松井雨最高指揮官並に長谷川司令長官等よりの祝電全なる遂行を希望する旨の視辭あり、續いて陸海軍大臣、寺内、松井雨最高指揮官並に長谷川司令長官等よりの祝電全なる遂行を希望する旨の視辭あり、續いて陸海軍大臣、寺内、松井雨最高指揮官並に長谷川司令長官等よりの祝電全なる遂行を希望する旨の視辭あり、續いて陸海軍大臣、寺内、松井雨最高指揮官並に長谷川司令長官等よりの祝電を披露し大鷹總領事の發酵で中華民國の萬歲、趙會長の發露で大日本帝國萬歲、白石海軍特務部長の發記で青島治安維持會萬歳をそれた ――三唱の後青島復興の希望に燃えた一同の経史的記念撮影をなし式を終へた

きのふ盛大な發會式擧行

へねばならね、 管器成立後太會の責任はこれ に移されるものである に移されるものである

において日本軍反撃の積極的 はあいて日本軍反撃の積極的 ではいて日本軍反撃の積極的 において日本軍反撃の積極的

の額觸れ左の如し の額觸れ左の如し

織出し、領

委員顔觸れ

各所に來襲の

朝來砲墜、機銃鏖股々と交戦中で、ために抗と交戦中で、ために抗





【頁二十刊夕朝紙本】



海 號

「北京十七日發國通」中華民國臨時政府は青島の 治安回復に伴ひ同地の海關を接收するに決定し 時關緩收委員を十五日天津より海路同地に急行 時關緩收委員を十五日天津より海路同地に急行 同海關稅務司の異動を行ふここへなり十六日左 の如く發令した 青島治安維持會成立す と内定した。
・ の で の で 南國 税 管理 處長 に は 陳 収 剛 氏 な 氏 近 く 開 設 の 湾 南國 税 管理 處長 に は 陳 収 剛 氏 任青島海關長

大津海關副稅務司

1 ۵

恒三郎

(英人)

人使は

語し、ロジャ行きの使命に関
就任とふもに南京政府部内聯
し、あくまで對日職持續を豪
に到着してをり、採科の大使
となり来のた
となり来のた
となり来のた
となり来のた
となり来のた
となり来のた
となり来のた

督戦も効なく

ること」なつた、該鐡道は全ならびに新霊經由の路線を採

夏一ツ聯問を六十七時間で連長二千五百哩、完成の上は重

の方損害は軽微なり

長野部隊

青島に進撃

での弾むと保島日銀でも清楽としての本意自中語等思てれたの勢力

重慶起

開民陸關一、衆よの治治

産業復活、商業の再切なる運用 三、海切なる運用 三、海切なる運用 三、海

たさればなられこ

なほ同地には八十二

點に

一、利率年四分但し事變繼續 中は利排ひを延期される管 環を開始し二十ヶ年に完濟 である。 中山技師者京湖州體育保健協會技師中山克岡氏は十九日大連入港ザ日宿民の確定 ソ聯より支那に派遣される筈尚同計畫のため技師長一人が **聯側より提供されるものと解** 場の形式で左の要項によりソ ◇ 製創土博學醫三 A?

AT Ot A? AT Ot A O 年本研究に の助物質能

須北京

きも不快の制作用を設することが無くアンのみで田米た類様の概要見なればなる アレルゲン を告礼せず、歌吹やなる

日本は の 類心と 世界を日本は の 類心に 其の効果に 世

/ 浦

(膠州七日酸園通) 膠濟線を 大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大田・大城した 大野部隊は、十六日早潮息つ 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した 大田・大城した

新京祝町三の三(開花前)

は十六日午前十一 は十六日午前十一 を認英をすぐつて密 を粉砕、大打撃を を粉砕、大打撃を

地 ハガネ 發 賣 元 地 ハガネ 發 賣 元 地 ハガネ 發 賣 元

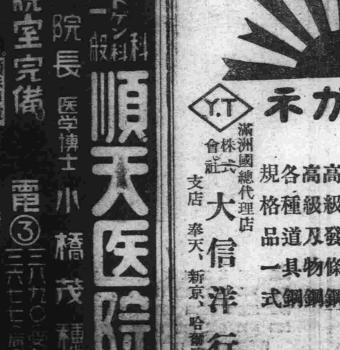
阪--東

哈爾街





新京、



ったことをひしくと感ぜざれ、而して必然にその後に來 な事態が全く新しい段階に入 でな思ふとき、われく と事態が全く新しい段階に入

滿重入り滿鐵社員

ある。一方中華民國臨時政府 駐在の意義を喪つて自飽的に 配子るであらうと見られて

支大使の引揚げも當然實現す 否認したのであつた。わが駐 那國民政府を事實上に於いて

說

※ 温政府乘出す

劃期的飛躍期待さる

申込みは好評

門戶開放主義の具現こ

注目を潤いた

満洲重工業會社職裁鮎川義
オスワットソン氏に對し済
でスワットソン氏に對し済
でスワットソン氏に對し済
でスワットリン氏に對し済
である種機械勝入のため五 スーコーク十七日發國通 六日ニユーコークタイム 大日ニユーコークタイム 近隣洲軍工業開設會社の 工千萬弗借駄申込みにつ での左の如き論文を掲げ

呼される。 ・ 監別との現れであり米國 ・ 監別との現れであり米國 ・ ととは、日本の現れであり米國 ・ ととは、日本の現れであり米國 ・ は別しのする を、大なクレディットのよる ・ は別ののなる ・ は別ののは、 ・ は別ののは、 ・ は別ののは、 ・ は別ののは、 ・ は別ののであり、 ・ は別ののであり、 ・ は別のであり、 ・ はのであり、 ・ はいであり、 ・

日本軍の入市を

待焦れてゐた。

青鳥駐在佛國領事談一

北京——包頭間 支那船爆破

より南地間に直通列車運轉が ・ はいま、包頭間の旅行は今まで
かくとも三日乃至四日を要したがいよく 來る二月一日

る反。 ・ 大都市 ・ 大都市 ・ 大都市 ・ 大都市 ・ 大都市 ・ 大都市 ・ 大都市

光市長が去つて後外國人側 の治安維持が最後の限度迄 来てゐた、若し日本軍の入 年が月末頃迄延びたら市内 外の治安は何んなになつて 居たか知れぬ、日本軍の來 るのが運すぎる程待ち焦れ れるた

列車運轉開始

- 五日發國通一 フラン

好意的態度を示して一般からが居留民引揚げ當時から特にが居留民引揚げ當時から特に

なけてゐるが、大體とよ一週出向すること」なるが、待遇 ないである。政府は必要に 優遇される見込みである、こ の場別を全成すればツザイエト はその國力に相應しい海軍 力を保有することが極めて した社員等との場合に做ひ演 変の制潮を企てつよるる事 鍛社員として鑁道バス消費組 質を考慮すればツザイエト はその國力に相應しい海軍 力を保有することが極めて れ隣重入り社員の特理等も考慮に入 地質である、政府は必要に 優遇される見込みである、こ の監につき奥村次長も満銭側 を行つてゐる とが極めて に對し積極的に主張してゐる やう目下着々… 船所の母設 機線で満銭よりの満重入りは を行つてゐる 「今月末までに関痛解決するも 相當優遇せん

生力



廣

用

命

三二三三〇〇番へ

調査によれば既に三千をはる かに超えて居り更に銭道、軍 がに超えて居り更に銭道、軍 がに超えて居り更に銭道、軍 の旅客運輸では到底間に合は ないため今回張家口銭道事務 が、今までの北京、大同間の 旅貨混合列車はダイヤをその 旅貨混合列車はダイヤをその が、今までの北京、大同間の が、今までの北京、大同間の が、一方での地京、大同間の が、一方での地京、一方である。 本上り 北京鈴午後四時、張 家口着午後十一時、大同 家口着午後十一時、大同 家口着午後十一時、大同 家午後三時着、大同午後十 一時着、張家丁午前六時着 北京午後一時着 北京午後一時着 ーザイスぶりでダイヤは確定 等列車胺臺車ま作ると言ふサ る、出來るなら一、二、三 往復各一本を曾發する譯で 富。

新京取引市况

元氣な僕等の

番なかよし

對米クレデツ

=ニューヨーク・タイムス報ず である
は相當の日敷を要する見込み

0 陽附近の住民 た武器 る日 る 日 下

鮮魚小賣相場

字形交換高 (+9日)

11658

駅界に多大の信用と 愛用者を有す

各風門各入校優各 ノ傳管 勝國 レ用 門敷ン幟旗旗旗旗 時節柄進物用御染物は 相 營 談に 應 旗





所 支店出

日本内地を旅行する何人でも 競型る處に皇軍高哉、新皇軍 の思想に沿して居っ端州 を有ることである、然るに最も に関する感にの表別が或は額となって をすの思想に沿して居っ端州 をするに数である、然るに最も に関する終謝の表現をないのはれて を重いとが出来ないのははれて を表現して、ことが出来ないのははれて を表現して、ことが出来ないのはは、 に対する。 にがしが、 にがが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがしが、 にがし

を受けて如何なる協和計量 とせずして如何なる協和計量 とせずして如何なる協和計量 と世ずして如何なる協和計量 とを関けてない、その證據としては となずして如何なる協和計量 と質問されることがあるに鑑 なて指導方法一つで日本人同 を製物の例祭に當つて減人か と質問されることがあるに鑑

各単校に

るない し場 市民の で例 の

京宮架補智學校と政めた 京宮架補智學校と政めた 京宮架補智學校と政めた 時任辻松太郎氏本校々長を命 世られた時局の伸展と共に本 一十六名でその九割が語學者は前期一千三百 十六名でその九割が語學を 書で而も中等學校以上卒業者 は五割六分あり年齢も十三才 に益入學志望者を増し前期一 十六名でその九割が語學志望 は五割六分あり年齢も十三才 は五割六分あり年齢も十三才 は五割六分あり年齢も十三才

八十六名計二千百八十二名で利四倍の罐進振である1つ闘権国司令部の移駐により校舎東軍司令部の移駐により校舎東軍司令部の移駐により校舎

の回

四年四月まで減十有六ヶ年本校々長であつた藤川卯作氏の校々長であつた藤川卯作氏の校々長であつた藤川卯作氏の校々長であつた藤川卯作氏の保護業補習學校は大體學期制の語學科及び實業補習學校とは力が整定にしてある。 「場げて参考に供したい本務の實業補習學校は大體學期制の語學科及び實業補習學校と大分趣を以來後中幾多。 「場所」という。 「はいった。 「しい。 「はいった。 「はいった。 「はいった。 「はいった。 「はいった。 「はいった。 「はいった。 「はいっ

に対し日本語講習會を いで擔任講師に一任し いで擔任講師に一任し で独自教授の後途に背 の本は、よつて教壇 の本は、よって教壇 ので変に背

島に終

女 醫 田島部子

電2 • 三六〇七番

電③・一三二〇番

甘栗太郎

浅井醫院

上山醫院

科灣 院長 醫學士 上山源六

隨時 電3·五七九五番 地 (水) 新京県智路六一六 (院) 奥亜通り郵便所ノ (職) 北約半丁 電2・一六〇五番 小児科

長春醫院

長徳丸スガ

新都病院

西郷生對抗(十二月初)の際生對抗(十二月初)を後は各地方加盟團體合せた上で之を行る

小児科

月下句にこれを繰上げることとし、又本競技を國民體位向上の見地から社會スポーツとして全國的にその發展を期し登來の實染團俱樂部選手權大會の內容が學校團體に獨占されるの弊を廢して純粹の實業問選手權大會としたチーム間において四月下旬に選手權大會をしたチーム間において四月下旬に選手權大會をな決定事項左の如し

本院 新京 終光路

入院随意・住診難信】 新京神社ノスグ前 ムニョイ ムニョイ

隨入 意院

新京神趾南衛 電3・三八三九

太豊饒

電 2 2 9 大路二五 九九八番

小兒科專門

辰

嘉院

レントゲン科新設

小兒科專門

窟入 意院

新京神社南角 電3·五二四三

豐樂路公設市場入口

柳人婦 病內人 科科科 都 殿西 院 黑

胃震

(時隨院人) 電 + 新主 ③ ン京新 一 力競加 三 - 4 科科科

満洲國通信社 本欄一手取扱

・ 電子・四七四三番

灰麗院

病室新設 院長 住吉 孵也 医院

長春大梅護國殿若寺筋向 電話(B)五一〇二番

完入 院 備室

院 野島博士 小 猫 花 個 日本橋通中谷母計店向 入ル 133・三六七七(家家) 順天震院 外一般

電話3・二五二〇番 院長 中島信之

凝震 **内科** 小兒科

電話2 ●一七〇一番 興安大路ガス會配南

二月末現在

宇整院

知識眼科

医學士 知識 古 查

新京 大和風り

日本職員

電8 • 三七五六番

土區隊喚出警察署管内に病名 【承德國通】熱河省團場縣第 奇病發生

熱河省圍場縣に

類似のものではないかといっ な佐を現地に派遣調査せしめ をの結果を待つて對策を調す る皆

眼科專門

胃肠病科科

【入院随意】

男女性病科 見斜肛門 内科·外科

レントゲン科

ないこと 皮膚。性病科 限科

ではおそらく急性傳えありとの現地報告に

婦童人科科 鈴木族院 電2 · 神森南三丁) 電2 · 神森南三丁) (白牌帝和街七〇二)

病室完備

ま 院

(日本赤十字社教療所) 電3•三九〇二番

外科·性病科

同仁医院 医學博士 市橋貞三 電8・二六○大番



深町院院



新京青年學校 沿革

校舎に移轉した 学女學校を當分の間本校内に 等女學校を當分の間本校内に

は 東任主事を命ぜられ四月大 大事任主事を命ぜられ四月大 大事校内に女子部分数場を が外撃校内に女子部分数場を が上す子に國語算術技藝及 大手長春尋常高 で法の四科目を夜間教授し 大手長春尋常高 で法の四科目を夜間教授し

球十三年度

に多く、現在まで男一に十七歳から州歳位まに十七歳から州歳位ま

新樂

大鐵道五訓で一

差農院

七、地 ため維方 を必能方

使用脚行を期す

内科·小兒科·產科

光瀬路二〇四

小

兒

總局全社

志氣を鼓舞

院長河野五百里

院医岡

常體院

電3・三一七一番

外性皮

(場所中央通西公園前) 電3・五五一一番 電3・五五一一番

奇桐酸生、附近住民は

山腹の草は 削り取られ黒く弾真が残つてある去 と長崎一三曹長が敵迫撃砲の と長崎一三曹長が敵迫撃砲の と長崎一三曹長が敵迫撃砲の 横木善 造少尉から雨氏とも目下杭州 にあつて治療中で生命に別係 なしと聴かされ何かなしにほ かしと 対はれたやうた気持にな

事業日程

電景の街を抜けて小田山高地 に登る、此處は舊職廿五日小 田集成○騒が群る敵の只中に 長はじめ勝校、下士全部或は

勇し掛聲・少年行司

る軍配に

ではれたいかといってどちらが勝つたかといふことを見動したでも行司は痛されたり、ひよつとはれ飛ばされたり、ひよつとはれ飛ばされたりするととがあります。こんな時でも行司は痛さをこらへて、立ち上つで勝名にいつてどちらが勝つたかといふことを見物に示すたのに瞬つた方の名前を高らかいにで見ますが子供行司だ。

永樂派遣婦會

電話②二六〇五 | 合員大募集

遂ひ男性は奔馬

お茶は確

か

の悪醉

叉豫防にもなる



雪原に立つ新女性へ

茂本 黒田米子さん談

滑り方の稽古穿き方と杖の持ち方

たつてスキーの先端で顔を傷 し轉びさうだと思つたら思ひ に轉ぶ人は勇

秋 おしりもちを搗いたのです、 の。しかも、雪に轉ぶのはいす をしますから用心して下さい て上手に轉ぶのですね。轉ぶ これは重心が後に残つたから 者が必ず下手と限りませんも これは重心が後に残つたから 者が必ず下手と限りませんも これは重心が後に残ったから 者が必ず下手と限りませんも これは重心が後に残っている人もありま 雪に轉ぶのはい 敢だから上手

速成スキー

一手引

と、捻挫したりくじいたり、や腕に無理な力を入れます、や腕に無理な力を入れます、

5

足がうまく斜 面に水平に揃

◇・・まづ緑茶には利尿作用が 少させる目的にも何よりの様 思は収縮い目に遙ひます。 た。すねなあにまあお行儀が懸いれるので、雪に臥しいピンと足を

て、山側につきこれでは関いて、さて杖 上げた足は膝をぐ

行儀が悪くなりますしると、けがをしてしると、けがをしてしると、けがをしてしると、けがをしてしると、けがをしてしると、けがをしてしると、けがをしてしると、けがをしてしると、けがをしてした。

日日寒内

電話買ひたし トラックに依る

膝を立てよ身體を

大を選路頭に迷ふ者共に木會へ お茶と

蜀京省野町一丁目

みどり茶園

の中中国の題

大和運輸公司

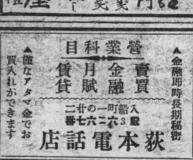
良行

0 ..

印刷及帳簿工人 無効

長衛軍 電 (3)加加加四番 三省堂製本所 灸鎖 2 去

E E















電話。五六六九番 派遣婦會

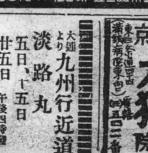
入會隨意

際寫・代書

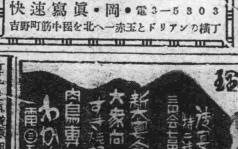
慶應看護婦會

殿町二八一四

社會式株融金和昭







軒



電話金融

の治療、独防又お酒の害を減 あります。」 さずが今日の進んだ化酰によ です さずが今日の進んだ化酰によ です

す金にはめ、膝を直角に立て なを着けた儘でまづ靴の踵の 変を着けた儘でまづ靴の踵の 変を着けた儘でまづ靴の踵の もし前にかるると前のめりにおしりもちを搗いたのです。 突つ張るんです、 宴會などで

桑する危險は非常に 妻よ、悲劇の前に

んが大抵何らかの、これまでしせっちあつて一概にはいへませしさ

| 放置 | 慢性へと移行し子宮内膜炎喇叭管炎から更に子宮内膜炎喇叭管炎から更に

10、四〇経濟市況 (大連・新京) 一、三元経濟市況(大連・ 一、五九時報(東京) 一、五九時報(東京)

にない異常をみるもので、従ってい異常をみるもので、従ってい異常をみるもので、従っている。

進曲內閣情報部選定 澤崎 定之

八休賞

蒔いた種

女性 が男性から性病 痛、帶下などの甚しい急性症 が男性から性病 |多い| ません、萬一不幸にして性病の鹹染をうけた

ふの

九、〇五經濟市況(東京) 九、四五建國體操 一〇、二五料理獻立(東京) 正月の生花のしまひ方 鴨志田靜雅 一〇、三五家庭メモ で、〇〇ニュース(東京) ニュース・告知事項・器

ほね

えたになっ

出前迅速

7

宋松接骨院 松本和的

電(3)三五五〇

医院

器IIIOIII II の間図

と差出して、呼吸をはかつていふ衣裳をつけて軍配をぐつ

を上げます。」 こよらのよこ

行司

今辨慶整骨院

電話③五三六1号

は地

つざ

を登察選出 図光 本品特長美術長も小兒に 本品特長美術長も小兒に

新京興安胡同102官消組合裏

三、〇〇経済市況(大連・新京)三、四〇経済市況(東京)四、〇〇ニュース(東京)四、四、二、二、東京)四、四、四の経済市況

水月後日側(第一片) 九、二九時報。ニュース・ニュース解説(東京) ニュース解説(東京) ニュース解説(東京) 「〇、二〇ニュース再放送 「〇、三〇北端の時間 (哈爾濱) 八、三五長唄(東京) 外部節石橋 松島庄 、四〇講演(天津) 一、我が航空部隊の活躍 一、我が航空部隊の活躍 一、我が航空部隊の活躍 一、我が航空部隊の活躍 一、教の航空情況と綾上 から見た支那軍 一、潜伏驅逐の苦心談 四、太原爆撃の情況 木 下部隊長 加 藤部隊長 加 藤部隊長 加 藤部隊長 加 本郎 長 外保木部隊長 京

株線 杵屋 外二人 外囃子連中

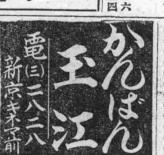
北州堂寮院 九州堂寮院

第町三電の三六八四 ・中學校 ・中學校 ・小原整骨院 ・小原整骨院

十四十二(四)二十四十

土建材料運搬 の御用は の御用は 内地みやげ電話即時配達 **姚熙引受** 三秦公司 ロシャ菓子



































◆中 国 △脚 小 便 公神経痛 △加 ・腹 炎神経痛 △加・腹 炎神経病 △ロイマチス 類便スス炎

傳お灸

七福屋

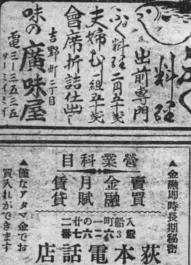
サック をなきざら品 第主明二二 五 第 信に限る 第 主明二二 五 五 貨店

屋京流店 新京東-交通 声話③大二五四番





改致します。
遠近を間はず放遠に御伺 大和通四六ソニ

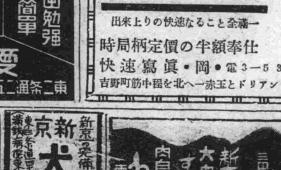














電時日本においても世はまさに奈良朝時代しかも聖武天皇の御字といへば日本上代文化がその固有のものに加ふるに漢土の文字、墨問、文藝、東洋諸文化は交流して集大成中られ日本の精神、日本の精神、日本の支化は交流して集大成中られるやうた時代であつとによつては、からないは変化であった。それるやうた時代であつ文化を採入れれるやうな時代であった。それ

一哲恩概論」 齋藤 晌 電子 大め 忘記せり) ため 忘記せり) ため 忘記せり)

役立つものを教へ、果れよば 見いのである。さう云ふもの を思べば良いのである」と云 ふ事であつた。處が先生方は 一向に此の根本を初めに云つ て異れ以爲に子供は徒らに勞 するのである。困つたものと 思ふ。

である。困つたものといのである。とう云ふものを別に子供は徒らに終れた。こう云ふものは良いのである」と示は良いのである」と示けば良いのである」と示けば良いのである」と示けば良いのである。困つたものと数へ

現はれ

智社員である。 文階が多くの教育を受れて居たと思ふ。 同化し

社震で日本歴史に闘する著書性丈けを評して見たい。著者性丈けを評して見たい。著者

本人は或る點に於て

は實に遺憾である。感激性は分つてるのに言及しない

水むる氣持 かを む

何が多い事を知つた。そして日を本の特性は「日本哲學への道」を本の特性は「日本哲學への道」を主義した。後であつたから感人を讀んだ。後であつたから感人を讀んだ。後であつたから感情全話をしては物足りないといる。無関をもつた事がある。それ大力でも、優えても我々の子供は、ない。徒勞に思つたのは「歷史についておけ、後間をもつた事がある。個々ない。徒勞に思つたのである。とても一生がならず子供に譲る譯に行かない。徒勞に思つたのは「歷史は」をいる。とでも我々の子供は、結局考へついたのは「歷史は」を対し、一般のを教へる。とても一生がない。徒勞に思つたのである。個々の事實を知り明日を知る為に利用といる。

マイドであったか、理想的な小説とは、作中の人物が作者の思想から獨立して自由に行動する如き作品であると言つてみたことを思ひ出す。
それに比べれば、横光の小説の人物の如き、はつきりと横光の思想の時内にとどまり彼が考へる通りに助らたけである。ことらへた小説であることが缺りに明白なのだ。
この作品でも、父る會社の重役と、その下に働ぐ左翼から轉向したり、一人の技師とがるて悉く横光の動かすま。にしゃべり行動するのである。「忠臣滅」をかすま、にしゃべり行動するのである。「忠臣滅」を別っての感想交換、最後の酒を飲みに行く場面、みな然り。

てる階及び前六者を最も本質 に對しては根本的欠除の項目 は次に述べるとして、少くと 他及現代及之を延長をしい。 世及現代及之を延程度根本的な地 性及現代及之を延程度根本的な地 ための將來を説明し得ないと ための將來を説明し得ないと ための將來を説明し得ないと 第一篇にかて民族の特性を 自然性、實際性(非形式性) 自然性、實際性(非理論性)血族性、 連綿性、受容性、同化性である と歴史に例證して述べて居る 皆本當である。實に適切な親 付し根本が自然性であるとし てる酷及び前六者を最も本質 して述べて居る。

りであらう。又愛に立てない ちであらう。又愛に立てない である。又學校を出てから勉 強をしないから倫更昔のもの は生きない。餘談は置いて本 論に入らう。 離迷惑と思ふ。 自然性が根本職迷惑と思ふ。 自然性が根本

機けられる筈のない事 に本書の一大缺陷と思 は本書の一大缺陷と思 は本書の一大缺陷と思

職会省の残敵を完全に一掃した電化より山樹地帶の敵を大器職が、選く雁門開の竪陣に迫かを撃破して日章旗を翻し察哈爾省を撃破して日章旗を翻し察哈爾省を撃破して日章旗を翻し察哈爾と

軍は十四日拂曉には山西省太原に向つて決走する敵を急追し口泉鎖の炭田を占領、更に十五日には懐仁縣城の敵を奇望機高く日章旗を飜し、同日夕刻には山西軍の兵營並に陸軍病院を占領、僅か二日にして懐仁平野の山西軍を潰滅し古城のた、一方長谷川快速部除はそ は十四日拂曉には山西省太大同を確保した察哈爾作職 烈な空中戦を展開、ボーイン にして敵の全機を撃墜し更に 太原上空を襲ひ敵戦闘機と肚 な原上空を襲ひ敵戦闘機と肚

蒙古軍騎兵部隊は、商都の朔北の曠野を西に進撃した

を連断、更に山熱地帶の猛進 撃を續け○○快速部隊は全力 撃を續け○○快速部隊は全力 撃を續け○○快速部隊は全力 撃を続けて朔縣の堅陣を蹴散ら し、支那軍が不落の堅陣と談 もにおり寧武の要害にあ をあげて朔縣の堅陣を談散ら

さのも一つの見ものではある。 ここでいから小説の神様も、擬似宗教流行時代の産物でいたのかと、この一篇についてなら言へやら。 そら小説の神様も、擬似宗教流行時代の産物で

準備を元了したのである。 大同占領と共に南進部隊と 十五日山西 - 綏遠省境を越え 一般譲の東部要害體健の坚陣に 迫り、綏遠省進撃の火蓋を切 つたのである、大同を中心に

送呈

い程度のうち手當すれ

健康 ¥ .20 ¥ .50 ¥1.00 ¥2.00

特ほど簡単に治せる

供廻りも美々しく代理大使格 押し詰つた十二月二十日漸く 奈良に到着した。

妨妹藥

小松痔沒膏

痔退

が混つてある。 た支那空軍中に某國飛行家が と支那空軍中に某國飛行家が にものだ と支那空軍中に某國飛行家が 配者は十五分で敵の經爆機 りにも短時間であつたので今 きょう しんり は といふ、よ 者は大同に引返したのである 記書は十六日間鎮の堅陣を 撃破した千田、板倉の兩部隊 が平地泉の要塞を攻撃すべく が平地泉の要塞を攻撃すべく が平地泉の要塞を攻撃すべく を出發して部隊と共に山西省 を出致して部隊と共に山西省

重壊から匍ひ にしまった、 にしまった、

られた時だ 派用と暗夜を のた時だった。 利用しての夜

空數績

筋狀輸

かも一に、変物を波と酸しまた。 してもそれにはビンからキリまであり、 選接を譲まつては排版であり、 選接を譲まつては排版であると決定版を取ると

らしめる所と会はねばなりませい人情の然

る荒療治より 血しぶき上げ

筋走縱

柱陽直

見事決死

れて來たようですが、療法の病。

をいる人が目立つて多くなりをいるといってはありませんが、大抵のた事ではありませんが、大抵のた事ではありませんが、大抵のた事ではありませんが、大抵のた事ではありませんが、大抵ので帯に見解はれないかぎり治療を思つて、敵々悪化してから 非觀血療法即

ち薬物による に密集する無限版は、 に密集する無限とでが、 に密集する無限とでが、 に密集する無限とでが、 られ、そこに関議した部とでが、 られ、そこに関議した部とでが、 られ、そこに関議した部とでが、 とれ、そこに関議した部とでが、 とれ、とこに関議した部とでが、 とれ、とこに関議した部とでが、 底らせたりするのでありますが 形を消炎し、解験を放き、 の評別を解消し、ただれた忠 がを消炎し、解験を放き、 が活力を がある。

ル寒い季節に入 ると痔の悩み に 無能しも 性引のからだへ が をあって で 人に内密で

治療が出來る 透性を利して思知組織にはたら

間的炎、病出血、脱肝、外無数使用法は至極間難で響薄、肛門 脱脂織にのばして貼り丁であで、には「小松帯退害」をガーゼか き意思外のききめを現はします 軽くおさへ用使や 既すれば一届



撃げるので断然注目され始めた 血を見ずに簡單に非常な好成績を 薬物療法に就いて

犬がかりな手當必ずしも 最上策とは

限りません

り届けられた慰問袋の 中に「開発」が入って 征の折いいちばん盛し 自分が厳州事態で出 の近端の強行な……野谷 位身に泌みで銃後の思 残されるのも残念と頑 張つて居た時とてどの ゐる兵隊さんが居るで

指なく治った

製命に手書したら思ひ

灣理 高梨福雄

有川藤吉

けたいと小松野の寒で

の肉曜男士記の肉曜男士記

にた」きつ

今度自分が慰問袋を

地で私の贈物を恵んで 然とし、何とかなを選

なため、内野核で悪飲 治を宣告された時は像

病で、一本の例を扱く にさへ質問を起す始末

憶病の成功

居た時である。丁度そ

4

有 所主 新京日本統領事銘前 辨理士 田願

活辨翱 學士士

桑野四郎

案內

贻

是

婦產 人 科科 產及院品意 (分娩室、手術室、病室完備) ドライクリ 朝日通り 任 ラダ條時商合 深町污污河面21四六0 栗 新京蘇萊町一ノー五 電話三・三一人〇 原

及法律顧問事 午前十時与分上人後配達 一般 辯護士 法 别 役增 話日 ③ 通二二八五 務之專任

八番五地

○丸一公司 水楽町三丁目世一 電三三八四三番



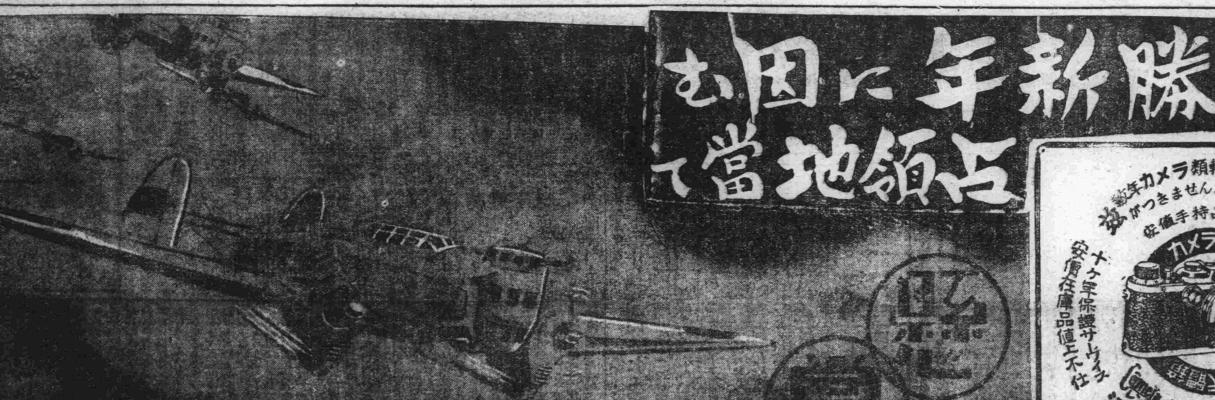


電話富二九八番

海陸 選 送 新京三笠町二丁目 電 3 川四町番

病をしれられます。」。 一般的られてある「小松ちの歌」 の低き段素を用ひればまう歌歌 の低き段素を用ひればまう歌歌 ではく家庭に影情ら、優めて短い。 では、家庭に影情ら、優めて短い。

引越蕩 荷造運送







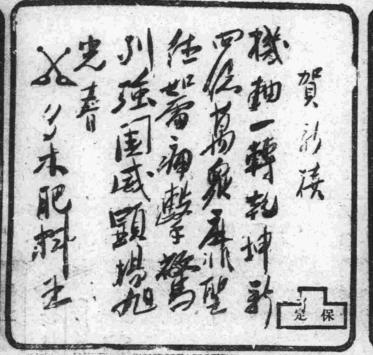


200	LACT I	014	50	100	45	hele N	5.00
K		ou =	-		=	-	
酸点	2 h 40t	抽载		42.	宛先	用紙	规
融表 一月 州 日	場合は抽籤によ	正解者	-	体式會計	大阪市	官製へがキの	定
州	品級	金十	質	The second	高	#	
B	量上	OF	保	i	機	D	













須 元數數

(星險設解)

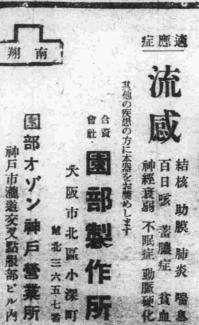














(呈進代無書明說)

本器世に出で世有餘年 化に 本器の愛用をお奬めします集會場。理髪店、台所等の空氣淨事務所、 工場、 料亭、 喫茶店 ※ 奥



同人時半世會した
同人時半世會した
の人時半世會した
の人時半世會した

新京代書業組合十 三年度役員 三年度役員

新京女子結髪業組合は福附属 管下葉者八軒が合流々大新京 女子結髪菜組合々と改稱、こ 女子結髪菜組合々と改稱、こ な子結髪菜組合のと改称、こ

協和會朝鮮人分會の副業獎勵 を圖るべく今年度事業の衛登者に賃 管、二並河子等の衛登者に賃 大選を購入し、實城子、三不 八選を購入し、實城子、三不 大選を購入し、實城子、三不

文化部結成式 部

とうなり鐵道館

戦時第一 國婦の指導目標 御旨奉體を第一義 銃後の覺悟六。條發表 一年に 處す

貫祉會に突進

級校志望激減

挑める時食 といい、さらに いい、さらに

友關係の懇意者であると共に被害者と交 大關係の懇意者であると見ら いづれにせよかくして怪事件 は常局必死の努力によづて時 間的に地域的に漸次捜査範園 を縮小し、延いて捜査陣の動

肥源鹿清富白神天照小取 州氏島美ノ山山郷山山國岩組 山山洋川山麓山山國岩 組

綾小三嶺雲八錦千 北松 松熊 仙幡龍葉 前 岩川山横嶽錦山昇海山

場所

高島易斷所

月二十日マデ

家

貸

家間場

貨取所

空、撞球場上電話付

なされたものと見 事及犯行は恐らく

ある を縮小し、

通記者に見舞金

時局を反映の今年の商業卒

新區制活用

一番に京城憲兵隊に志願して 東大朝鮮人青年があつた、この青年は京城本町四丁目食料 品店中野さん方に一昨年夏か ら働いてゐる金唱燦(二〇) 君である、同君を訪へば とて吟嬉しくて早速志願致 しました、朝鮮人も正規軍 に盡すことが出來るのです に表すことが出來るのです に表すことが出來るのです を軍人口調できつばり語っため

您よ事務開始 宮澤理事長語る の運び

軍屬一名並に給仕二名を票集中に付希望者は至急同班宛と 中に付希望者は至急同班宛と 意志堅固、身體通健な三十 変給出って、身體通健な三十 変給と支給す、中學卒業程度の の二十才以下の者 の二十才以下の者 を支給は六十圓以上で官 大空 を表表す。 会と支給す、 の二十才以下の者 を表表す。 大空 を表表す。 の二十才以下の者 を表表す。 大空 の二十才以下の者

滿洲勞工協會

實施の發表された十六日イの 年階は愛國の熟情に燃える心 をときめかし感激してゐるが をときめかし感激してゐるが

华島青年志願兵

番乗り

塚重、市政の圓滑なる選与 るが、更に一層市民の意思 るが、更に一層市民の意思

配布し市に関するこ 一市公署迄來ずと へで判る様にし一方 の要望を聽取、新區 の要望を聽取、新區

な偏し及務るは人か努りが集 九双兩大前大巴楯名大笠羽五海螺鶴番綾射第小富 清防小雲 州薬 田邱 寄 置黒ッ光ハケ神 水波島ケー 東美長松仙 山山國潮山山潟甲岩浪山山島山里嶺山錦川嶺川嶽 川山川線 氏八熊王古葉幡





三八〇八番

支部は二十二分會六千九百三十五名の全員數を以て昭和十三年の第一歩を踏出し本年は一層の結束と奮闘を以て昭和十三年の第三歩を踏出し本年は一層の結束と奮闘を以て飛躍の指導目標としては満州本部と協議中で有つたが、昨年秋と協議中で有つたが、昨年秋と協議中で有つたが、昨年秋

ひかり、 あか 大陸鐵路の充實 つき延長

加へるものと期待されてゐる 「京岡線の急行列車母發等は イヤ改正の聴は内鮮瀬支を結 が交通の發達に一層の拍車を 業株さ改名

支那事變勃發するや、北支に 物びて滿州電信電話會社より な数百名の社員が逸早く現地 に派遣され、派遣員の命を的 上遺憾かき迄の威力を競揮各 上遺憾かき迄の威力を競揮各 上遺憾がきっる賞賞を博し たが今回北支通信を一手に握 たが今回北支通信を一手に握

沼田尚嘉阳、森重昌

州山(藤(奈田) (奈田) (奈田) (奈田) 東京大相撲 五日目勝負

のは

州



時計を生かけは技術の力

時計は



0 千技ち 洋酒の店 情 75 4 T E W 鳗 快 0

美ラ極メタル食堂、宴會場設備

電話

御希望の方は 三、二叠二十八戶

運命鑑定

女女賣

務

高等小學校卒業程度四名

小學校卒架程度十名

近 の悪い人・止レー社 運の悪い人・止レー社

係員員集 3

比して減少を示してゐるのは 三十五名、一昨年の廿四名に 三十五名、一昨年の廿四名に 三十五名、一昨年の廿四名に

は、盛況を示して學校側でも例年しまつた、其の主な採用先は、補鐵が補淵重工業に其の電路となってしまつた、其の主な採用先は、補鐵が補淵重工業に其の電路とを取られたと言つても大世帯となりを見せての七名採用を筆

学 び上らない、然し現在まで同 たか或は二人な 家の事情を知悉せるもの無か になされたもか 家の事情を知悉せるものと 監尚判然とし は外部より侵 英葉を止めてゐることが判り へられ、食事 これは犯行一時間前食したと 場合はその相

相手は有力なる容し、人を表すの相手があった。

るならば加害者

星 野総務長官は北支方面第一 線に活躍中であつた鈴木二郎 場等員つたに對しその軍人に も等しい活躍に感激十八日正太 一封を見舞金として 関連本社 に寄記した

男磐九鏡前楯 宮羽 金幡 鯱綾 太大 女 州 田 薬県 瀬ノ 刀蛇 州石山岩山甲山山 湊川里錦若潟

驛へ三か

日本橋通リ五

電36016

601

總局

日本電気、交通部、クーリーの場合三名、採金、鑛業開設、各三名、採金、鑛業開設、金、銀業の関係、日本商の事の場合、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本

がに 満洲軍工業開發會社の株式は 化人と 共に 精洲軍工業開發會社の株式は 化 日産政組後も便宜上日産株と 食事をしたか に嗣する手續さをなし、今後 像農事件として注目されてる 火事件の新しい推理 方面 に関する手續さをなし、今後 像農事件として注目されてる 火事件の新しい推理 方面 と 大事件の新しい推理 方面 大事件は満層必死の活躍をよる まま 日産株は満葉株として上場さる特別市五馬路吉井競裝店方 そに犯人は未だ捜査線上に浮した

不定を でででで、 ででで、 ででで、 でででで、 でででで、 でででで、 ででででいます。 でででででいます。 ででででいます。 でででいます。 でででいます。 でででいます。 でででいます。 でででいます。 でででいます。 でででいます。 でいます。 でいまする。 でいます。 でいまな。 でいま。 でいま。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいます。 でいまな でいます。 でいま

から多數轉出 原井正治、三崎一郎、犬侗原井正治、三崎一郎、犬侗原治、進藤ツ、外山包男 (技手) 盆田英治、布勢曼 (大手) 盆田英治、布勢曼

八田宗吉氏逝去でから、京國通)政友會代議士学東官八田宗吉氏は急性であれた。 李性元

山山山山岩錦

春場所星取 南倒し) 松田し) 松田し)

財 財 は は は 長代 分清志 大佐とい へば 大佐とい へば 大佐とい へば

表

治廢に伴ふ理髪業組合の動向

きのふ定期總會開催

会會 名 (二ヶ年) 山平小豊一郎以下七 (1ヶ年) 北田梅殿以下 (1ヶ年) 北田梅殿以下 (1ヶ年) 北田梅殿以下 (1ヶ年) 北田梅殿以下 (1ヶ年) 北金新京を行つて一丸とする (1ヶ年) は金新京を行つて一丸とする (1ヶ年) は金新京を行ってそれ (1ヶ年) は金が営局の意向は後者を選ば (1ヶ年) るが営局の意向は後者を選ば (1ヶ年) などしつよある機様である (1ヶ年) は、1ヶ年 (1ヶ年)

では、 一ででは、 ないでは、 ない

合組合に改組か

一時總會を終り、

こと」なった 配針して衛生思

光ッ 置 寄

組ののの ふ 温ふ入出氣の

山錦海川思潟川山川花登山島甲山川岩昇山國岩山

士島州刀波ノ神ノ紫 聚黑 羽 田邱女 椒川山若嶺里山里山浪湊島山瀉湖湊石山山川錦

七六分分

何回修繕しても 一度當店に御相談下さい 御滿足でない。



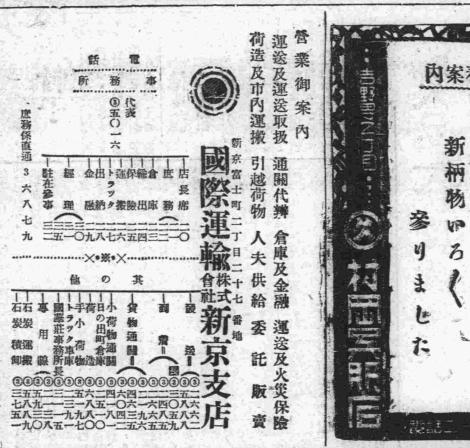


時後、脚膜炎は多く感冒を軽視 した結果です。冷込みは婦人病 の基になりますから一刻も早く 治療に豫防に

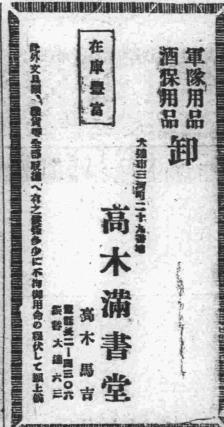












211313









すくすく

赤ちゃんを

母乳そのまい





